

2020年
最終号



広報NOSAIとうのう

平成8年（1996年）4月、それまで運営されていた東濃西部、恵那南部、中津川市、恵那北部の4つの農業共済団体が統合され、東濃農業共済事務組合が発足しました。現在は多治見市・中津川市・瑞浪市・恵那市・土岐市を管内地域として農業共済事業を運営しています。

「広報NOSAIとうのう」は創刊号から隔月発行を続け、この最終号を併せて91号を発行いたしました。その間、農家の方の家族写真や管内地域の方が描いた絵画など、様々な写真が表紙を飾り、農業共済事業以外にも地域の情報などを発信してきました。今号で「NOSAIとうのう」は最終号となります。今までのご愛読に感謝申し上げます。ありがとうございました。

目次

- 表紙 広報NOSAIとうのう …………… P 1
- 管理者あいさつ…………… P 2
- 東濃農業共済事務組合の沿革
- 水稻共済加入について…………… P 3～4
- ノーサイ君のいろいろばた…………… P 5～6
- 令和元年(平成31年)産水稻の状況等 …… P 6
- あとがき

これまでのご支援に感謝申し上げます



東濃農業共済事務組合

管理者 青山 節児

県内農業共済団体の合併に伴い、東濃農業共済事務組合は令和2年3月31日に解散することとなりました。平成8年4月に誕生した東濃農業共済事務組合は、24年の歴史に幕を閉じようとしています。この間、多治見市・中津川市・瑞浪市・恵那市・土岐市の管内地域では、幾度となく自然災害に見舞われましたが、農業共済はその損害補てんはもちろんのこと、損害防止活動にも力を注ぐことができました。

これもひとえに、共済加入者の皆さまのご協力とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

令和2年4月1日、岐阜県農業共済組合東濃支所として新たな歩みを進めて参ります。共済加入者の皆さまにはこれまで同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



広報紙「NOSAIとらのう」最終号

24年間の「ご愛読」に感謝いたします

県下一組合化を4月に控え、広報紙「NOSAIとらのう」は今回が最終号となります。これまで情報や写真の提供、取材等にご協力いただきました皆さま、また、長い間ご愛読いただいた皆さまに感謝申し上げます。

新組織「岐阜県農業共済組合（NOSAIぎふ）」として、広報紙の発行を予定しており、引き続き皆さまに愛される紙面作りに取り組んでまいりますので、今後に期待を寄せていただければ幸いです。

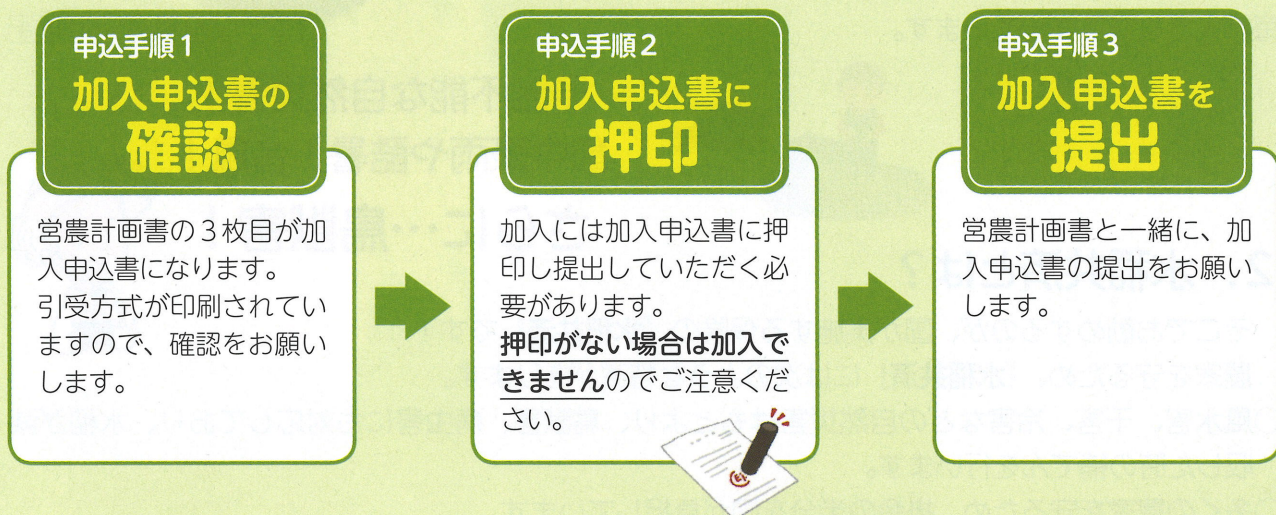
東濃農業共済事務組合の沿革

年次	沿革と事項
昭和22年	農業災害補償法公布・施行（12/15）
23年 : 57年	市町村農業共済組合設立 : 組織整備 4月 1日 恵那北部農業共済事務組合設立 (坂下町・川上村・加子母村・付知町・福岡町・蛭川村) 4月 1日 恵南農業共済事務組合設立 (岩村町・山岡町・明智町・串原村・上矢作町)
59年	4月 1日 東濃西部農業共済事務組合設立 (多治見市・瑞浪市・土岐市・笠原町)
平成元年	4月 1日 恵那南部農業共済事務組合設立 (恵南農業共済事務組合・恵那市)
8年	再編整備 4月 1日 東濃農業共済事務組合設立 東濃管内5市8町4村
16年	10月25日 恵那市・恵南5町村合併 (恵那市・岩村町・山岡町・明智町・串原村・上矢作町)
17年	2月13日 中津川市・恵北6町村・長野県木曾郡山口村合併 (中津川市・坂下町・川上村・加子母村・付知町・福岡町・蛭川村・山口村)
18年	1月23日 多治見市・笠原町合併 東濃管内5市(多治見市・中津川市・瑞浪市・恵那市・土岐市)
30年	4月 1日 農業保険法公布・施行
令和 2年	3月31日 東濃農業共済事務組合 解散 4月 1日 岐阜県農業共済組合発足(東濃支所)

水稲共済が変わりました！

- ・水田（耕地）を10a以上保有し、水稲を作付されている方が水稲共済に加入できます。
- ・水稲共済の加入には申し込みが必要になります。

水稲共済にはどうやって申し込む？



掛金の納付について(納付期限：7月31日)

	支払方法	期限までの対応	期限の超過
口座振替	7月中旬に指定口座から振替します。	7月中に引落できなかった場合、ご連絡させていただきます。	水稲共済に加入できなくなります。
現金支払	送付する納付書を農協の各支店の窓口にお持ちになり納付してください。	ご連絡はいたしません。納付期限（7月31日）にご注意ください。	

※掛金は農家ごとに過去一定期間の事故の有無によって変動します。

名義変更等は早急にお知らせください！

水稲の引受方式は次の4種類です！



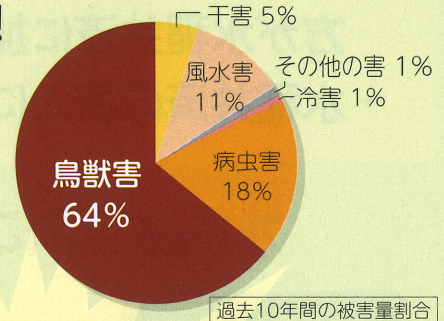
引受方式	内容	被害確認方法	備考
一筆方式	ほ場ごとに被害の程度を計算します。	現地調査	一般的な引受方式 ※ R 3年産まで実施
半相殺方式	農家ごとの収穫量の合計を出荷資料、現地調査などにより被害を確認します。収穫量の合計を基準と照合し被害の程度を計算します。	現地調査	
全相殺方式		出荷資料調査	
地域インデックス方式	毎年地域毎に作成される水稲収穫量統計データをもとに被害を確認します。	統計データ	新設

お米を守るには、 水稲共済が必要です！

1. 東濃地域の水稲被害は毎年約1千万円！

多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市からなる東濃地域は、中山間地域のきれいな水をもとに、食味の良いお米ができる産地として知られています。

その一方、自然災害に加えイノシシなどの鳥獣被害が増加している地域でもあり、農家が対策しているにもかかわらず、毎年大きな被害が出ています。



予測不能な自然災害！
集中豪雨や酷暑！台風！
さらに…鳥獣害！



2. 水稲共済とは？

そこでお勧めするのが、国が実施する保険の『水稲共済』です！

農家を守るため、『水稲共済』には次のような特徴があります。

- 風水害、干害、冷害などの自然災害はもとより、鳥獣害、病虫害にも対応しており、水稲が減収した時の補てんを行います。
- 多くの農家を守るため、掛金の半分を国が負担しています。

3. 必要な掛金と補償は？

水稲を8俵（480kg）／1反（10a）作った場合の農家負担掛金（東濃平均）

引受方式	補償単位	補償割合			
		6割	7割	8割	9割
一筆方式	農地	137円	154円	—	—
半相殺方式	農業者	127円	136円	176円	—
全相殺方式	農業者	—	128円	154円	270円
地域インデックス方式	統計データ	—	125円	126円	127円

※平成31年度の掛金率で計算

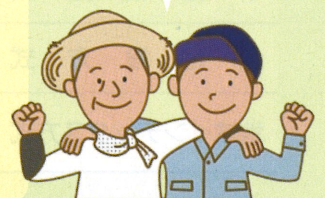


1反で8俵とれる田んぼが全滅してしまったら…

一筆方式7割補償の場合、5俵半にあたる
約6万円が補償されます！



万が一を
しっかり
補償！





ノーサイ君のいろいろばた

20代で畑・庭付きの純和風の家に家族と住み始め、「絶対に畑になんてハマらない」と思っていた自分が、今では四六時中、畑の野菜のことを考え、子供と散歩する時にはついついよその家の畑をじっと観察するようになるなんて：（笑）

近所の人からは「早すぎる趣味だなあ！」と言われることもありすが、自分の作った野菜を家族が「美味しい美味しい！」と食べてくれる姿を見るとますます土いじりがやめられませんが。（笑）

中津川市 西尾 隼人

今年初めて大根を作りました。何もわからず適当にやりましたが、家族3人では十分な収穫量で、毎日食べています。

中津川市 田中 道子

この春に他界した母のわずかなハウス畑に、この夏、トマトを植えてみま

した。芽の摘み方がわからず、枝が伸び放題でいつの間にかハウスの半分以上はジャングル化してしまいました。

赤くなったトマトは形も悪く、でも美味しかったのですが…。来年は支柱、肥料、芽摘みなど勉強して、母に負けない野菜作りを頑張ろうと思います。

瑞浪市 棚橋 美子

ノーサイ君のいろいろばたを毎回楽しみにしています。いろいろな方の意見、考え、農業の楽しみ方に共感することが沢山あります。

中津川市 熊崎 憲

私も主人も今は野菜作りに熱が入ります。春菊はその日に採りに行っても、次の日にはもうたくさん出来ています。栄養もあると聞いて、ほとんど毎日食べています。私は採りに行くだけですが、主人が頑張って作ってくれそうです。

瑞浪市 奥村 ゆり子

若い頃から自営業と農業に明け暮れ、家族の為に働き、自分の事を考える時間がありませんでした。お陰様で丈夫な身体に恵まれ、今では薬も飲まず、明るく楽しく毎日を過ごしております。農作業で強い精神力ができていたのですね。わが人生に幸あれ！

瑞浪市 P N ハルちゃん

野菜作りは楽しいですが、うまく育たず大変なこともあります。白菜に虫がつかないようにとネットを掛けましたが、なぜか虫だらけ。ネットに頼りすぎてよく見えなかったからですね。難しいです。

恵那市 匿名希望

今年は、さといもをたくさん作りました。（200株ほど）11月中旬に収穫しました。主人に掘ってもらい、私は土落としをしてみがらの中へ入れて保存するようにしました。さといもはみそしるに入れても、いかと煮ても、とても美味しいです。主人はいかと煮ものでお酒を飲むことがとても嬉しいようです。

飲みすぎに（やかましく言って）注意しながら味わってもらいたいもので

す。自分たちで作ったものは最高です！

恵那市 杉浦 茂子

今年は台風がいくつも来ました。私のところも河川の石垣が抜ける被害があり、ブルーシートをかけています。重石をのせておきましたが、石の重いこと重いこと…。力のなかりを感じたこの頃です。

ノーサイ君のいろいろばたを読むと皆さん元気で頑張っていますね。私も畑を勉強しようかな。

中津川市 幸脇 貴宏

NOSAIとうのう、楽しみに待っていました。

表紙の恵那峡は秋の紅葉がとても美しく見とれてしまいました。

若い時は何回も恵那峡へ行き、楽しかったのが懐かしく思い出され、珍しい傘岩が印象に残っております。

中津川市 匿名希望

野菜作りに頑張っています。春はフキノトウの天ぷらに青梅の梅酒。夏は黒ニンニクとキュウリの醤油漬。秋は大学芋と鬼まんじゅう。それぞれ月

ごとに違った野菜で料理しています。身体は1年中動かしているので健康で大変助かっています。

瑞浪市 匿名希望

栗、柿、梅、キウイ、野菜など沢山作っても自家消費は2割ほど。他はせつせと友人知人に運んでいます。皆さんの喜ぶ顔が嬉しいです。亡くなった妻も同じことをしていました。

恵那峡を見下ろすホテルの斜面に、見たこともない大きな松ぼっくりがありました。「欲しいなあ」と言ったら、若い男性従業員の方が「取ってきてあげますよ」と藪の中を下りて、取ってきてくれました。今もあの松の木はあるんだろうなあと思います。

土岐市 花田 満繁



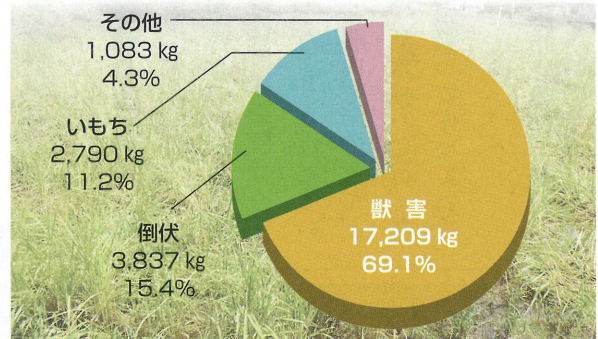
令和元年(平成31年)産 水稻の状況

作況指数は「98」やや不良に...

令和元年産の水稻の作柄は、8月中旬以降の台風10号による倒伏、その後の降雨等の影響により登熟が平年を下回ったことから、東濃管内の10a当たり収量は509kgで、作況指数98、やや不良となりました。

※令和元年12月10日公表の農林水産省統計及び東海農政局統計情報から抜粋

令和元年(平成31年)産 水稻被害別 減収量計 24,919kg



目立った被害は獣害・干害

令和元年の水稻被害状況は、相変わらず獣害が最も多く、6月中旬から山際部では鹿の踏み荒らし及び食害等が発生しました。また、7月中旬からはイノシシによる同様の被害が見られるようになりました。

天候不順による被害としては、8月中旬過ぎの台風、その後の降雨等による倒伏、管内全域の風通しの悪いほ場を中心にいもち病の発生が見られました。

水稻被害調査の結果、3割以上の減収があった農家の方へ、令和元年12月20日に、4,215,316円の共済金をお支払いしました。

令和元年(平成31年)産 水稻共済被害状況(一筆方式)

市名	筆数(筆)	面積(a)	共済減収量(kg)	支払共済金(円)
多治見市	8	46.1	425	79,900
中津川市	143	1,425.4	11,661	2,070,316
瑞浪市	41	210.8	2,811	526,840
恵那市	121	1,230.8	9,256	1,394,252
土岐市	12	79.5	766	144,008
計	325	2,992.6	24,919	4,215,316

あ と が き

2020年を迎え、気持ちも新たに一年の歩みが始まっています。今号掲載の管理者挨拶にもありましたが、東濃農業共済事務組合は令和2年3月31日をもって解散し、4月1日からは「岐阜県農業共済組合東濃支所」として新たな歩みを進めて参ります。

多くの読者の皆さまからの感想やご意見を読ませていただくたびに、広報編集に携わって良かったと思えました。今まで広報「NOSAIとうのう」をご愛読いただき、誠にありがとうございました。新組合から発行予定の広報紙でも、多くの方のご意見やご感想をいただけるよう紙面作成に取り組んで参りますので、変わらずご愛読いただけますと幸いです。

来年度に事業実施を検討している水稻共済加入者の方は、申請期日(病害虫共同防除が7月末、電気牧柵の購入が10月末)までに交付申請をお願いします。

令和元年の事業実施状況は、電気牧柵の購入農家26戸(設置台数38台)に360,250円を助成しました。また、病害虫共同防除(薬剤散布)を実施した30団体に1,919,340円を助成しました。

このため、当事務組合は野生獣・病害虫による水稻被害の未然防止のため、水稻被害防除(電気牧柵の新規購入と薬剤散布)の補助金を交付しています。

近年、猪等の野生獣による水稻被害が著しく増加しています。被害は減収・品質低下や耕作放棄地の発生等の原因となっており、その対策費は農家にとって大きな負担となっています。

約228万円を助成

電気牧柵・共同防除に補助金